

広域一斉防除で大きな効果

昭和五十三年より

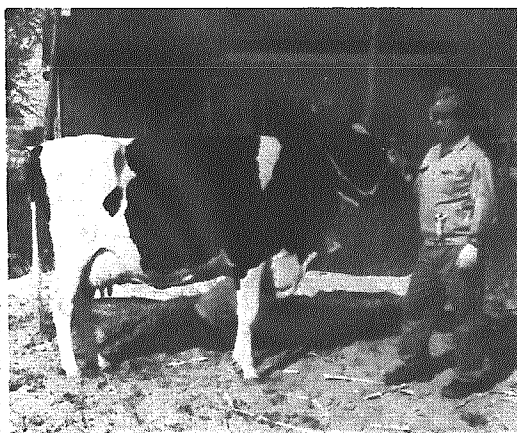
航空防除の実施が決まる



年々不足する農家労働力の中で、地上一斉共同防除はもろもろ、農家個々における防除作業にも支障をきたしています。郡内では、西川町、巻町、吉田町、分水町の四町がそれぞれ「航空防除」を実施し、高効率防除が平場にも徐々に普及しつつあります。

そこで、現在の労力問題や防除効果等について、農協、普及所、病害虫防除所等関係機関との検討、さらに区長会及び農家組合長会議で協議検討し、昭和五十三年度より、岩室村全耕地を対象に「航空防除」を実施することにしました。

実施方法等につきましては、「岩室村病害虫防除協議会」を設置し、協議会を中心に、より効果的な防除体制を確立していきたいと思っております。村民各位の御協力をお願いいたします。



▲ 経産牛の部優秀賞の 藤田さんの乳牛

▲ 豚の審査風景



本村の畜産農家が 上位を独占

第3回 西蒲原地域家畜共進会

四年に一度開催される西蒲原地域家畜共進会が去る十月十三日、田中商事用地に於て開催されました。会場には乳牛四十三頭、豚三十二頭が出品され、第二会場の新津市枝肉センターには五十頭の肉豚が枝肉審査されました。

第一会場の審査は午前中に個体、比較審査を終了し、午後からは各部門の指導会、供覧が行なわれました。

その結果、本村の酪農、養豚農家より出品された家畜が各部門で優秀賞を獲得し、特に第一部(乳牛)では三部門全部優秀賞に輝き、酪農岩室の優秀な飼育技術に関係者から今後の酪農経営に対する期待が多く寄せられておりました。

- 尚、本村の入賞者は次のとおりです。
- | | |
|--------|---------------|
| 経産牛の部 | 優秀賞 藤田 光男(橋本) |
| 優良賞 | 成田 正衛(横曾根) |
| 未經産牛の部 | 優秀賞 藤田 光男(橋本) |
| 優良賞 | 成田 正衛(横曾根) |
| 育成牛の部 | 優秀賞 小林 辰一(橋本) |
| 優良賞 | 小林 勇作(西船越) |
| 肉豚の部 | 優秀賞 川上 作栄(富岡) |

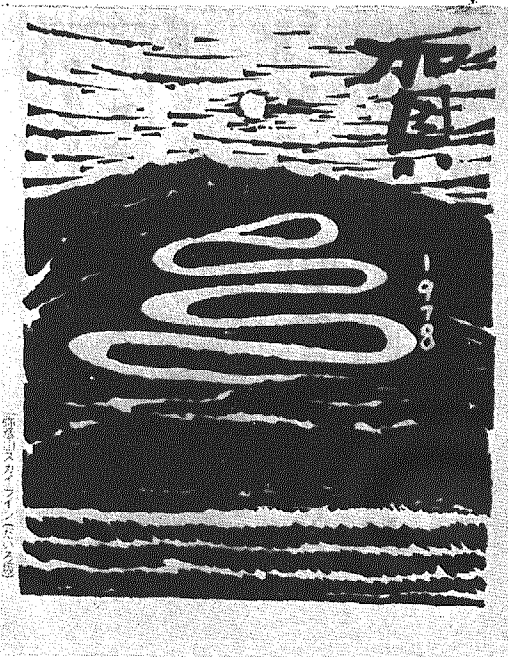
お詫び申し上げます

去る十月二十五日開催予定の経済講演会が講師、入江徳郎氏の急病により中止の止むなきに至りましたことについて深くお詫びいたします。尚今後中央より一流の講師を招へいして、地方文化向上のため意を注ぐつもりであります。各位の一層の御協力をお願い申し上げます。

岩室 村商工会 岩室 村

賀状に故郷の香りを!!

賀状を無償印刷して差上げます
観光協会



▲ こんなデザインです

今年、新築した、岩室観光協会、その事業計画は雄大だが、その活動資金に乏しく、充分なるその本来の活動をやっていないことは今後の課題、それでも会員一致協力して事業の推進しておこなうことは好評のようである。

五月に群馬県内に巻き起こした「よりなれ岩室」旋風は、各主要新聞に報道されたことは、記憶に残り、来年度は、更に大きなキャンペーンをくり広げるべく検討中………資金がないからアイデアとユニークさで勝負をかける観光協会………年賀状を無償で印刷サービスしますと奉仕的な際は、皆様の賀状を利用し

ての、岩室観光協会。図案は岩室観光協会を代表する日本海と弥彦山スカイライン、越後平野に昇る初日の版画風にアレンジしたものです。賀状をいただいた方は必ず岩室を思い出して下さいませう。

又、岩室に来たことのない方もきつといつかは訪れたいと計画されるでしょう。皆様方の観光岩室のPRをお願い申し上げます。ご協力いただく要項は次のとおりです。

一、無償印刷枚数 先着一万枚(官製年賀ハガキに限る)

二、申し込み期日 十一月十五日迄

(観光協会事務局へ持参)

去る十月十六日、静岡荘で新潟岳風会主催による秋季吟詠大会が開催されました。この大会は年一回、県下の詩吟愛好者が一堂に会し日頃の成果を発表しあうと同時に許証審査も兼ねて行なわれるもので、県下から一八〇名余が集りノドを競いました。

プログラムには、緊張をやらせよう、民謡吟、華道吟なども盛りこまれ、錦上華を添えました。

新潟岳風会岩室支部では「こんな権威ある大会を歴史の浅い我々が無事運営できるか心配した。しかしこのように盛大に実行でき感激の多いみなさんから知って



▲ 山田幽岳先生による華道吟

もらいこれを契機にこの輪らってみたい方は、いつでも「こんな権威ある大会を歴史の浅い我々が無事運営できるか心配した。しかしこのように盛大に実行でき感激の多いみなさんから知って

盛会だった
新潟岳風会秋季吟詠大会

あなたもいかがですか。

小・中学生のみなさんへ「友情の作文と 図画」を募集中

日本肢体不自由児協会は「友情の作文と図画」を募集しています。これは手足の不自由な子どもたちを励ますと同時に障害者への理解を深めるために行われるもので、小・中学生はだれでも応募できます。応募の要領は次の通りです。

◎資格 小・中学校の生徒

◎募集期間 十一月三十日まで

作文 手足の不自由な友だちのことを書いたもので題名は自由、千二百字以内

図画 手足の不自由な友だちに送る図画で、題は自由、大きさは38cm x 55cmまでの両用紙

◎送り先 T170 東京都豊島区東池袋三十三-15 日本肢体不自由児協会 (社会福祉法人) 優秀なものには各県から賞を送り、その中から、中央特賞作品を選び表彰します。

発表 昭和五十三年一月下旬学校を通じ知らせます。